

ジャムハウス、コロナ禍でも“学びを止めない”ための教育書『オンライン学習・授業のデザインと実践』を8月31日に発売

IT と教育の出版社、株式会社ジャムハウス（本社：東京都豊島区、代表取締役：池田利夫）は、オンライン学習のノウハウと実践をまとめた『オンライン学習・授業のデザインと実践』を 2020 年 8 月 31 日（月）に発売します。



ICT 教育の第一人者である赤堀侃司氏による「オンライン学習の意義とデザイン」と、小学、中学、高等学校 9 校の先生方による「実践事例集」の 2 部構成。学校の先生や、教育関係者に向けて、“子どもたちの学びを止めない”ために何が必要かを解説しています。

前半の概論では、オンライン学習の意義、実態調査と分析、授業デザインの方法などを解説。後半の事例集では、「G Suite for Education」（グーグル）、「Office 365」（マイクロソフト）、「Zoom」（ZVC）をはじめ、教育に役立つさまざまなアプリを活用する 9 つの実践例を紹介しています。

休校措置中にオンラインで実施された朝の会、動画を活用する理科実験、協働で行う問題解決型学習など、シチュエーションや教科に応じた新しい教育の方法を読むことができます。

【著者プロフィール】

● 赤堀侃司（あかほりかんじ）

東京工業大学大学院修了後、静岡県高等学校教諭、東京学芸大学講師・助教授、東京工業大学助教授・教授、白鷗大学教授・教育学部長を経て、現在、（一社）ICT CONNECT 21 会長、（一社）日本教育情報化振興会 名誉会長、東京工業大学名誉教授、工学博士など。専門は、教育工学。最近の主な著書は、「プログラミング教育の考え方とすぐに使える教材集」（ジャムハウス、2018）、「AI 時代を生きる子どもたちの資質・能力」（ジャムハウス、2019）など。

【本書概要】

- タイトル：オンライン学習・授業のデザインと実践
- 著・監修：赤堀侃司（あかほりかんじ）
- 発売元：株式会社ジャムハウス
- 定価：本体 1,700 円＋税
- 体裁：B5 変形判、二色刷、124 ページ
- ISBN：978-4906768-84-4

【目次】

第1章 オンライン学習の意義とデザイン

第1節 オンライン学習とは何か

第2節 オンライン学習の実態調査

第3節 オンライン学習の授業デザイン

第4節 今後の展開

第2章 オンライン学習・授業の実践事例

小・中・高校 全9校の実例を紹介

【書籍のサイトとお求めは】

書籍サイト <https://jam-house-media.themedia.jp/posts/9307402>

アマゾン <https://www.amazon.co.jp/dp/4906768849>

【赤堀侃司氏の教育書 好評発売中！】

●今の子どもたちに必要な能力を考察

『AI時代を生きる子どもたちの資質・能力 新学習指導要領に対応』

定価：本体 1,600 円＋税

●教育関係者必携のプログラミング学習の教科書

『プログラミング教育の考え方とすぐに使える教材集』

定価：本体 1,800 円＋税

●学校と学びへの理解を深める

『親が知っておきたい学校教育のこと 1』

定価：本体 1,700 円＋税

●デジタルがもたらした変化を見る

『デジタルで教育は変わるか』

定価：本体 1,760 円＋税

●無料コンテンツだけで作成できる教材を紹介

『タブレット教材の作り方とクラス内反転学習』

定価：本体 1,600 円＋税

●媒体で学習効果が変わるかを実験

『タブレットで教育は変わるか タブレット時代の教育』

定価：本体 1,650 円＋税

●教育工学を多角的に考える

『教育工学への招待 新版』

定価：本体 1,800 円＋税

【会社概要】

商 号： 株式会社ジャムハウス

代表者： 代表取締役 池田利夫

所在地： 〒170-0004 東京都豊島区北大塚 2-3-12-302

URL : <http://www.jam-house.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社ジャムハウス 担当：壁（かべ）

TEL：03-6277-0580 Email：mail@jam-house.co.jp